

## 5.2 チェック弁の交換

ポンプ部のチェック弁を洗浄しても脈動や圧力変動が大きい場合にはチェック弁を交換してください。

### 【用意するもの】

吐出側チェック弁	(品番：018492)	必要数
吸引側チェック弁	(品番：018491)	必要数
両口スパナ 8×10mm	(品番：008280)	1個 付属品
オシネユニオン	(品番：007337)	1個
ハンディコネクタ	(品番：016566)	2個
蒸留水またはエタノール		適量
溶媒瓶		1個
抵抗管		1個

### 【手順】

- 1) ポンプ部の送液を停止します。
- 2) カラムが取り付けられている場合は取り外し、抵抗管を取り付けます。
- 3) 系内の溶媒を蒸留水またはエタノールに置換します。
- 4) 溶媒吸引配管を溶媒瓶から抜き出します。
- 5) 両口スパナを用いてポンプヘッドの配管を外します。
- 6) 両口スパナを用いて、チェック弁をポンプヘッドから取り外します。
- 7) 新しいチェック弁をポンプヘッドに取り付けます。
- 8) 両口スパナを用いて配管を取り付けます。
- 9) 溶媒吸引配管を溶媒瓶に差し込み、呼び水(2.30 ポンプ部の溶媒置換の項を参照)を行います。
- 10) 流速を 2mL/min に設定し、ドレインを開いて 5 分程度送液し、その後ドレインを締めて 10 分程度送液します。
- 11) この時、配管接続部に漏れがないことを確認します。
- 12) 系内の蒸留水またはエタノールを測定用溶媒に置換します。



- ・ 系内の溶媒置換では溶媒の混和性を事前に確認してください。